

令和5年度 災害対応力強化実施計画

～令和4年台風第15号災害対応検証結果及び最近の大雨の状況を踏まえて～

6月出水期までの主な取組実績

※本年6月の出水期までに取り急ぎ改善が必要な対策の取組実績(進捗状況)を記載している。

実施項目・対策項目・取組項目	6月出水期までの取組実績	取組完了時期	担当局
実施項目1：災害対策本部及び本部会のあり方			
対策項目1：災害対策本部の機能強化			
「今やっていること、これからやるべきことリスト」の作成・周知	災害対応において 各々が「今やっていること、これからやるべきこと」を見える化 し災害対策本部において共有するとともに、報道機関を通じ市民に定期的に情報発信するための リスト案を作成 した。	R5.8月	危機管理総室
タイムラインの活用	災害時に備えて あらかじめタイムラインを作成 することで、危機意識を庁内で共有し、有事モードへの意識のチェンジを図るなど、 事前準備を徹底 した。また、 タイムラインを精緻化 するとともに、刻々と変化する状況に応じ適時に変更することで、 臨機応変に対応 できる体制を整えた。	R5.8月	危機管理総室
対策項目2：災害時の役割分担の見直し			
災害時事務分掌における役割分担の明確化	災害時における役割と責任を明確にするため、地域防災計画における災害時の事務分掌の担当部門を明確に位置付けるとともに、庁内各部の各班に 役割に応じた係を設置し、責任者として係長を配置 した。	R5.7月(完了)	危機管理総室
対策項目3：災害配備体制の構築			
令和5年度災害配備体制の構築	災害時に本部長が適時適切に対応方針を示すことができるよう、 総括部を機能強化 する必要があるため、 情報班を増員 するとともに、 専門知識を有する職員を配置し、情報処理能力を強化 した。また、局横断的な調整が必要な事象を迅速に調整する 調整班 や支援物資等の調達・輸送を管理する 物資班 を設置するなど、当面の災害に対応するための 令和5年度災害配備体制を構築 した。	R5.6月(完了)	危機管理総室
実施項目3：被害状況の調査・報告			
対策項目5：概況調査の実施方法策定			
被害住戸想定リストの作成	情報班から提供される情報をもとに固定資産税課のマッピングシステムを用いて、 対象区域内の「所在地」、「建物棟数」が記載された被害住戸想定リスト を作成する仕組みを構築した。	R5.6月(完了)	財政局
実施項目4：情報の収集・共有・発信			
対策項目8：DXを活用した災害情報発信体制の強化			
災害時総合情報サイトの構築	対策本部における迅速な方針決定や市民への災害情報の提供につなげるため、SNSを活用した情報収集、AI解析による被害の推定、三次元点群データを活用した応急支援などに対応できる 災害時総合情報サイトの構築に向けて、公募型プロポーザル方式による提案募集を6月に開始 した。	R6.10月	危機管理総室
同報無線デジタル化整備	同報無線のデジタル化整備工事において、4～6月にかけて親局1局（静岡庁舎）、中継局4局（大山中継所、平野中継所、井川中継所、浜石岳中継所）について 設置予定箇所の配線ルートや機器設置スペースなどを確認する現地調査を実施 した。	R8.3月	危機管理総室
情報端末充電環境の整備	79か所の風水害緊急避難場所に配備するポータブル蓄電池について、 5月に物品調達の入札公告を行った 。	R5.11月	危機管理総室
対策項目9：情報収集・発信体制の強化			
被害調査方法の充実	被害情報を迅速に収集するための新たな情報収集手段として、 SNSのAI分析ツールを4月に試験導入 した。	R5.8月	危機管理総室

実施項目・対策項目・取組項目	6月出水期までの取組実績	取組完了時期	担当局
実施項目6：災害廃棄物対策			
対策項目17：臨時ごみ集積所及び戸別収集に関する運用方法の構築			
臨時ごみ集積所の事前選定	災害時の臨時ごみ集積所の候補地として、各自治会が希望する公園や広場等について、全78自治会連合会に照会を行い、候補地リストを作成した。また、臨時ごみ集積所について具体的な説明を希望する連合自治会に対しては、説明会を開催した。	R5.9月	環境局
対策項目18：災害廃棄物の大規模仮置場の設置及び運営方法の見直し			
大規模仮置場候補地の選定	様々な災害の種類・規模、性質、被害状況に対応可能な仮置場の候補地を選定するため、5月に36箇所の仮置場候補地の仮リストを作成した。	R5.9月	環境局
実施項目7：断水対策			
対策項目20：医療機関への応急給水			
新たな水道管の整備	清水区の冷川（びやがわ）水源から清水病院までの新たな水道管を設置するための設計委託に着手した。	R6.5月	上下水道局
対策項目25：承元寺取水口緊急対策			
取水施設の緊急対策	承元寺取水口の開口部をグレーチングで覆い、施設内部への土砂、流木等の流入を防止する工事を6月に着手した。	R5.9月	上下水道局
実施項目8：洪水・浸水害対策			
対策項目29：浸水対策完了地区における追加対策			
追加対策等の検討・実施	排水施設や貯留施設の設置などの追加対策等が必要な地区を6月に選定した。	R6.3月	上下水道局
貯留管内雨水の中間排水試行	6月の降雨時に、中間排水による効果を確認するため、貯留管内雨水の中間排水を試験的に実施した。	R6.3月	上下水道局
対策項目30：浸水被害の軽減対策			
河川の緊急点検	・静岡市が管理する187の河川について、台風第15号の際に土砂堆積や越水等が確認された箇所や土砂が堆積しやすい河川合流部など、河川の弱点となっている箇所の緊急点検を6月に実施した。 ・そのうち、土砂堆積が確認できた68河川のうち、早急に土砂撤去が必要な10河川において撤去作業に着手し、6河川の撤去が6月に完了した。	R5.10月	建設局
対策項目32：貯留浸透施設等の整備			
大規模雨水調整地整備	大内新田の市有地への大規模雨水調整地の整備を進めるための概略設計業務と調査業務について、公募型プロポーザルによる提案募集を6月に開始した。	R10年度	建設局
公共施設等への貯留施設整備	4月に駿河区富士見小学校の貯留施設整備に着手した。	R7年度	建設局
対策項目34：浸水情報の収集と発信			
水位・氾濫域予測システム構築検討	（仮称）巴川流域災害発生予測・伝達システムの導入に向けた検討費用について、6月補正予算案を上程した。	R6.3月	建設局
実施項目9：土砂災害対策			
対策項目36：災害発生土砂の円滑な撤去			
建設発生土受入地確保	公募による民間受入地の準備に向け、公募内容の照査（周辺環境調査、盛土安定計算等）や盛土許可申請手続きに関する費用について、6月補正予算案を上程した。	継続実施	建設局